

## 平成 28 年度定期総会を開催

東榛原まちづくり協議会の 28 年度定期総会が 29 年 4 月 16 日（日）に天満台西公民館で開催されました。

総会は協議会規約第 8 条に定められる代議員制で行われ、東榛原地区内自治会と協議会の 5 部会から選出された代議員 54 名中、出席 43 名、委任状 8 名、欠席 3 名で総会は成立。議事次第に則り議長に赤瀬自治会の家本晴夫さんを選出し、新 禎夫協議会会長、ご来賓の森本宇陀市企画財政部長のご挨拶のあと議案の審議に入りました。



### 《議案の審議》

- ・「28 年度事業報告」と「中期事業計画の経過報告」及び「28 年度収支決算並びに会計監査」の報告があり承認されました。

つづいて

- ・ 29 年度における協議会運営のための
  - ・ 組織及び規約の改訂
  - ・ 29 年度役員を選出
  - ・ 29 年度事業計画
  - ・ 29 年度事業予算の提案について審議され、いずれも満場一致で承認されました。

### ◆ 29 年度事業計画

協議会主催事業	
事業名	実施時期
濡れ地蔵・桜まつり	4 月 9 日
東榛原地区防災訓練	5 月 28 日
東榛原夏まつり	8 月 12 日
地域美化活動	11 月中旬
農産物事業等への取り組み	随時
こどもの活動支援と健全育成	随時
歴史遺産の環境整備	随時
中高年層の活動支援	随時
高齢者見守りへの取り組み	随時
協議会会報の発行	3 回/年
協議会啓発チラシの作製	事業都度
組織の強化充実	随時
市からの受託事業への取組	随時

### 《会長あいさつの要旨》

新 禎夫まちづくり協議会会長より日頃の協議会運営におけるご理解とご協力に感謝し、共にご尽力頂いた方々にお礼を述べられました。



そしてまちづくり協議会の取り組みとして、単年度事業は、本年度も「濡れ地蔵・桜まつり」を実施したのをはじめ防災訓練、夏まつり、美化活動等の事業に取り組むと共に、冊子「東榛原の歴史と旧跡」を発刊することによって東榛原の歴史を再認識し、新しい発見をして頂けたと思う。また、高齢者サポート事業としてまち協が提案してきたワンコインライフサポート事業が社会福祉協議会の運営により 4 月よりスタートする運びとなった、さらに我々まち協が要望していた高齢者憩いの場として、社会福祉総合施設の建設に向けて 29 年度実施設計の予算を計上して頂くことが出来ましたとの報告がありました。

最後に今後ともまちづくり協議会の活動にご尽力を賜りますようよろしくお願いいたしますと挨拶されました。

5月28日（日）午前8時より実施する  
**防災訓練**に参加しましょう。

## 平成29年度 役員の紹介

(会 長) 新 禎夫

(副会長) 増田嘉久(兼、生活・環境部会長)、川本國昭(兼、企画・広報部長、文化・観光部会長)

木原 弘(兼、受託事業部長)、平山博志(兼、一般会計・産業部会長)、 稗田雄三

(事務局長) 岡本浩一

(事務局付) 松田光弘 (兼、事業部会計)、藤本昌宏、小野雅司、吉川健一、西村隆成

(福祉・健康部会長) 小寺治子 (青少年支援部会長) 中谷秀行

(理 事) 宮崎充弘、日檉勝謙、森岡 清、片岡 晃

(監 査) 家本晴夫、木原利男

## 「ワンコインライフサポート事業」のお知らせ

東榛原まちづくり協議会が超高齢化社会を見据えて提案した「ワンコインライフサポート事業」の東榛原モデル事業が、宇陀市社会福祉協議会が事業主体となって4月からスタートしました。

★ワンコインライフサポート事業とは、困りごとを抱えた住民の方が地域で安心した生活が送れるように、ちょっとした家事の援助などをワンコイン（500円）でライフサポーターが援助する事業です。

### サポートをうけたい

#### 利用会員

- ★ 高齢者、障害のある人
- ★ 18歳未満の子供がいるひとり親家庭

### サポートをしたい

#### ライフサポーター（援助会員）

「お互い様」という助け合いの精神を持って、困っている人の役に立ちたいという熱意があり「ライフサポート養成講座」を修了した人

#### ◎主なサービスについて

- ・食事の後片付け ・ゴミ出し ・衣類の洗濯干し、取り入れ ・簡単な電球交換
- ・衣類の繕い ・見守り、話し相手 ・住居等の掃除及び整理整頓 ・玄関周りの掃除など
- ・季節の器具の交換 ・簡単な大工作業 ・代読代筆 ・葉の受取 ・診察券出し ・その他

※ 原則として、身体介護（入浴介助、食事介助など）を伴わない援助に限定されます。

・詳しくは、5月連休明けに全戸配布されました「ワンコインライフサポート事業」  
ごあんないをご覧ください。

・連絡・問い合わせ先 宇陀市社会福祉協議会 ☎ 0745-84-4116（担当者：中谷）

## 「濡れ地蔵・桜まつり」を開催

4月9日（日）前夜からの雨で開催が危ぶまれる中、開催時間を遅らせての「濡れ地蔵・桜まつり」の開催となりました。今年は、桜の開花が遅れていましたが当日には五分咲きの姿を見せてくれました。そんな中で、和太鼓演奏に続き、地域の子供たちによるボーカル&ダンス、フラダンス、タップダンスが披露されました。

その後、歌謡ショーそして最後にビンゴゲームが行われ、景品として地元産のコメやシイタケ等が当選者に渡されました。

屋台では、たこ焼き、唐揚げ、フランクフルト、甘酒、コーヒー飲み物等が出店され、午前中の雨にもかかわらず約600人の参加で賑わう親睦のイベントとなりました。

